滿洲日報
夕刊
發行人　本橋喜代治
編輯人　村本武盛
印刷人　南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社



# 排日運動の本據たる中央黨部の改造斷行
## 宣傳部長邵氏を罷免す

【上海特電一日發】南京政府は對日關係打開のため先づ國內における排日的空氣を一掃すべくさきに汪精衞氏聲明を發し、近く蔣介石氏もまた聲明を發することになつたが、これと併行して全國の排日貨取締に積極的に乘出すことゝなつた、しかしてこれが一方法として從來對日妥協反對派の本據となつて全國の各團體に對し排日宣傳を行つてゐた國民黨中央黨部宣傳部の改造を斷行することゝなり、宣傳部長邵元冲氏を罷免して後任に中央黨部秘書長葉楚傖氏を新任することに決定した、しかし全國各團體の排日取締に各地の總商會、同業組合等が滿洲事變以來決議した各種の排日事項を撤回せざる以上實際的抗日の終熄は到底期待され難いのでこれが成行は注目されてゐる

# 日支提携の根本原則
## 排日絕滅を期待、具體案用意
## 外務協議會意見一致

【東京一日發國通】外務省は王寵惠氏の來朝により支那の意向も判明したので、二十八日午後二時より日支提携具體策樹立に關し第二回協議會を開き、桑島東亞、來栖通商兩局長を始め松島通商局第二課長、横竹商務參事官等出席、湯本大藏省國庫課長の出席をも求め銀問題、借款問題等を中心とする日支提携案につき大藏側の意向を質した結果

一、日支經濟提携第一條件は支那における排日、排日貨運動の終熄であり、この際南京政府は單なる排日禁止其他形式上の聲明を以て當面を糊塗することなく具體的事實より先づ南京政府自身排日、排日貨禁止の實を示すべきである

一、政府並びに黨部自體が率先して排日、排日貨の惡風を一掃するならば一般民間當業者並びに消費階級が親日、親日貨の態度を取戾すべきは明かである、良質廉價の日本商品の輸入は恐らく支那總貿易輸入額を現在の半額にすることが可能である、斯くて支那自力の對外支拂が半減し、一方親日、親日貨の素地の上に立ち日支經濟提携援助は坦々たる道程によることが期待される、排日、排日貨の禁止は支那自身その經濟恢復のための一石二鳥の目的に適ふものであり、我國としても日支提携の實を以て東亞の平和のため全責任に立つことを得るのである

との根本原則に一致した模樣である、なほ同協議會は今後續開、三月中橫竹參事官の上海歸任後更に詳細なる具體案が用意される筈である

# 警務部の大異動
## けふ午後關東局發表

【新京電話】關東局警務部の大異動は一日午後左の如く發令された

**警視昇進者**

任關東局警視兼關東局事務官　州廳事務官　金井溫治
警務課警部　石橋美之介

任關東局事務官
大石橋警部　三浦貞三
警備課警部　寺尾壯吾
練習所警部　平光治二
警務課警部　阿部孝作
警務課警部　小松統祥

開原警察署長警部　酒井碩二
鳳凰城警察署長警部　田上乾吉
奉天警察署警部　伊藤角太
高等警察課警部

任關東局警視（各通）　淺子英

**警部昇進者**

警務課警部補荒木通▲同正岡輝▲同佐藤寅之助▲警務部同谷川保定▲警官練習所同坂本義二

三▲新京警察署同河本七三郎▲四平街警察同吉田兵衞▲鐵嶺警察署同豐增彥吉▲奉天同岡田佳人▲大石橋同渡邊均▲大連同菅沼正風▲水上同西辻定彥▲貔子窩同西見正市▲州廳警務課同泉田薰

**異動**

任關東局警部（各通）

關東局警視　酒井碩二
補四平街警察署長
同　警視　金井溫治
補奉天警察署長警務部勤務を命す（事務官）
沙河口警察署長警視　廣石郁磨
補新京警察署長
警視　田上乾吉
補本溪湖警察署長
同　三浦貞三
補安東警察署長

警官練習所教官同　平光治二
補遼陽警察署長
本溪湖署長警視　大內佐藏
補鞍山警察署長
警視　寺尾壯吾
補營口警察署長
事務官　石橋美之介
補州廳警察部保安課長兼衞生課長
四平街警察署長警視　猪苗代直躬
州廳警察部警務課長兼高等警察課長
警視　小松統祥
補旅順警察署長
大連水上警察署長同　久下沼英
補大連警察署長
警視　淺子英
補大連水上警察署長
警視　阿部孝作
補大連沙河口警察署長

警視　伊藤角太
警務部警務課勤務を命す
營口警察署警部　川本善四郎
補范家屯警察署長
蘇家屯警察署長同　今村矩八
補開原警察署長
范家屯警察署長　春木淺治郎
補蘇家屯警察署長
大連警察署勤務同　國武務
補鳳凰城警察署長
一務部　谷本兎四郎
補瓦房店警察署長
營口警察署同　河野艮一
補大石橋警察署長
遼陽警察署長同　井之上理吉
補貔子窩警察署長

# 勇退の七警視に昇級陞叙の恩典

高山勝司氏　長山猪重氏
寺田良之助氏　牧田太猪藏氏
立川俊三郎氏　前田信二氏

【新京電話】既報の如く關東局警務部の大異動に先だち勇退組警視十名のうち左記七氏に對し二十八日午後八時依願免本官の發令をみた、これらの人々は何れも多年滿洲警察界の重鎭として功績があつたに鑑み昇級陞叙等の恩典が行はれたが、特に高山警視は勇退警視の最上級たる高等官三等に陞叙された

新京警察署長　高山勝司
叙三等二級俸下賜

大連警察署長兼任　寺田良之助
叙從五位　免外務省警視兼任

奉天警察署長　立川俊三郎
叙四等叙正六位　免外務省警視

營口警察署長　松木勘十郎
叙四等叙正六位　免外務省警視

鞍山警察署長　長山猪重
五級俸下賜　叙正七位　免外務省警視

旅順警察署長　牧田太猪藏
四級俸下賜　免外務省警視

安東警察署長　前田信二
叙六等六級俸下賜　叙正七位　五級俸下賜　免外務省警視兼任

# 市會事務局獨立

大連市會では從來市會議長室に市會事務室が附屬してゐたが、今回右事務室が別個に獨立したので機會にこれを內地諸都市と同じく市會事務局と呼ぶことゝなつた

# 司政部の大異動
## 課長、民政署長中心に廣範圍
## 來月下旬ごろに斷行

【新京電話】新機構實施以來最初の警務部內の大異動は事務官の勇退を始め警部補以上百八十名に上る

大異動を敢行されたが、これに引續き四月の新年度に入るを待ち司政部內の大異動を斷行することになつた、司政部の異動は現在司政部長歡任總長のまゝである行政課長の椅子を始め各課長以下廣範圍に亙り斷行されるが、行政課長は內地官界より輸入をみるはずで、これに伴つて州廳及び各地民政署長に亙つて異動を斷行すべく既に內密に關東局文書課において

準備に着手した、而して司政部の異動は四月上旬に斷行されるものとみられてゐるが、相當數の內地官吏の輸入をみるべくこれが配置については注目されてゐる

# "講義を禁止して憲法精義を絕版"
## 美濃部博士所說に對する兩院有志懇談會意見

【東京一日發國通】天皇機關說問題に關し貴族院公正會菊池武夫男井田磐楠男、井上清純男及び江藤源九郎氏（第一）等主催の兩院有志懇談會は二十八日午後八時星ケ岡茶寮で開催、宮田光雄、山岡萬之助（以上研究）山本悌二郎、東武、木下成太郎、竹內友治郎（以上政友會）大竹貫一（國同）氏ら出席意見交換の結果

一、美濃部博士の所說は外來思想であるので飽まで誤謬を明確にする
一、天皇機關說を講義せしめず、憲法精義絕版の要あり

といふに意見一致し今後の運動方法を打合せ午後九時散會した

# 圖寧線運轉時間改正

【圖們特電二十八日發】圖寧線は三月一日から左の如く運轉時間を改正する

△圖們着　午前七時三十分、寧北着午後五時十分
△寧北發　午前七時、圖們着午後四時三十分

**はるびん丸**　二日午前八時二十分大連港外着豫定

# 人事

▲小池寬氏（電業常務）一日午前八時四十分着列車で來連遼東ホテルへ
▲山內靜夫氏（電々總裁）同上歸連
▲岡村金藏氏（電業常務）同上來連
▲西田猪之輔氏（電々經理課長）同上歸連
▲永井哲夫氏（滿洲國財政部關稅科長）一日午前九時發あじあにて歸任
▲大村惠美四郎氏（哈爾濱尋常高等小學校長）同上歸任
▲鹿野千代氏（種滿鐵用度事務所長）同上奉天へ
▲江崎重吉氏（滿鐵々道部貨物課長）同上
▲富永能雄氏（昭和製鋼所常務）一日正午發はとにて歸任
▲竹森愷男氏（鐵路總局貨物主任）同上
▲松下薰中將（吳工廠長）一日入港うらる丸で來連
▲橫田俊雄氏（德山燃料廠）同上
▲橋元文治氏（武德會商議員）同上
▲ビルチヤー氏夫妻（ハルビン駐在米國副領事）同上
▲齋藤省三氏（住友製鋼技師）同上
▲昭和製鋼入職工團七十五名矢野武夫氏に引率され同上

# 議會終期に流行の怪聞
## 山本氏流布の噂

【東京特電一日發】既報の山本英之佑なる人が張學良から金員を受けた多數の政治家があるといふ噂をまき、議會の問題化せんと暗躍する趣が傳へられたが、この噂の引合ひに出された人達は何れも否定し、その馬鹿々々しさに寧ろ驚いてゐるが、これは議會の終期に近づくと政界に流行する眉唾ものゝ怪聞で山本氏が何か爲めにせんとした言ひ掛りで本件が無根の風說であることが迷惑を蒙つた人々により立證されてゐる

# 馬占山問題
## 民政福田氏質問

【東京一日發國通】民政黨の福田關次郎氏は一日の決算委員會で馬占山問題に就て林陸相と一問一答する事となつた、なほ林陸相の答辯に不滿足なら改めて本會議で緊急質問を爲し飽迄責任の所在を糺明の筈

# 松下吳工廠長
## 滿洲各地視察

吳工廠長松下薰中將は久保大佐、杉本、福田兩中佐を從へ一日入港うらる丸で來連した、埠頭には伍堂昭和製鋼社長その他多數出迎へた、船中中將は

今迄滿洲を見たことがなかつたので視察に來たのである、別に大した用務はない、滯在は約十日間の豫定、ハルビンまで行きたいと思つてゐる

と語つた（寫眞は松下中將）

# 市民に聽く（1）
## 廿二割膨脹した大連市の豫算
## 贊成すべきか反對か

大連市の昭和十年度豫算案は既に市理事者の手にて作成せられ目下參事會にて審議中で近く市會に附議され、今月中には確定を見る筈であるが、歲出は經常部二百八萬九千圓、臨時部百九十七萬八千圓、計四百六萬七千圓の巨額に達した、これを昭和九年度の歲出總額百八十六萬七千圓に比ずれば實に二十二割強の增加であり、これがために戶別割を增徵し、傭人稅を新設して、なほ百五十五萬圓といふこれまた前例なき巨額の市債を負擔せねばならぬ事になつてゐる、大連市民は從來市政に對し動もすれば無關心であつたが今年のこの膨脹豫算には接していづれも深い關心を拂び是非の論議々たるものがある、勿論原案は豫算市會において愼重審議を見るであらうが直接市民の聲を聽くのはこの際最も有意義なると思ひ我社は市中有力者に別項のごとき質問を發し回答を求めた、以下はその回答である

**質問**

一、十年度豫算は市財政力に相應するや
二、十年度新規事業中下記各項に對する贊否
（1）公會堂新築
（2）市會議事堂新築
（3）市長公館新築
（4）火葬場移轉擴張
（5）小賣市場增設（晴明臺及び善町）
三、議員歲費增額は適當なりや

**回答**（到着順）

◇千田次郎
一、十年度豫算は其內容において愼重審議を要するは勿論なるも大體においてさほど驚くの要なしと存候
二、新規事業中（1、2、4、5）は贊成なるも（3）は不急と存候
三、議員歲費の增額は不贊成、否むしろ之を全廢するを適當と存候（商議役員の如く）

◇首藤俊雄
一、市財政力に相應せざるものと認む
二、（1）贊成なるも市財政に餘裕を生ぜし時（2）不贊成（3）不贊成（4）贊成（5）贊成
三、不贊成

◇無名氏
一、相應する
二、（1）公會堂新設は急務（2）市會議事堂新築は次期に（3）市長公館新築は消極的贊成（4）火葬場移轉新築急務（5）小賣市場增設（桃源臺地方）可とす
三、議員の歲費增額は適當と認む

◇岩井勘六
一、大連市十年度豫算は市財力に比し過大にして同意し難し
二、（1）贊成（2）不贊成（3）不贊成（4）事情を明かにせず、贊否決し難し（5）贊成
三、不贊成

◇津上善七
一、市財政力に相應する
二、（1）贊成（2）贊成、但し公會堂內に設置すべし（3）贊成（4）適當なる場處なれば贊成（5）贊成
三、反對、理由は市會議員の手當は衆議院議員の歲費とは自ら性質を異にす

◇西川虎太郎
一、十年度豫算は過當なり

◇酒井昇平
一、多士濟々の市會議員諸氏あることなればこのまゝ通過はすまじきも、餘りの膨脹振り恐る外なく候
二、（1、2、3）共に不急の事業にして市政の本末を辨へざるものなり（4、5）市民の便利を主眼として計畫されたるなれば贊成
三、絕對に必要なし、議員は職業にあらず、市民の義務なり、歲費を增額せざればその任務を行ふ能はざるものは速に辭すべし

二、（1）贊成（2）否（3）否（4）理想地あれば贊成（5）全市民の利益とならぬ者は不急
三、絕對に反對なり

# 寺崎事務官
## 倫敦大使館附に

【東京一日發國通】外務省では本年いよいよ海軍本會議が開催されるのでロンドンのわが大使館の內容充實を計るため軍縮對策準備委員會の歐亞局事務官寺崎太郎氏をロンドン大使館附書記官に任命近日中に發令することゝなつた、なほ同氏の赴任期日は四月上旬となる見込み

# 蛇角

◇世俗に"嬰兒も三年經てば三歲になる"といふ、況んや新興國家の隆運たや。
◇滿洲國の此三年は三十年の進展に相當し、また此一年は實に同國百年の國礎を定めた。
◇喜ばしきかな建國記念の春、慶たいかな善隣の隆昌。
◇五色のテープより赤い誠を。
◇形式的なお祭り騷ぎに對し警告を與へた陸軍運輸部の希望、時節柄誠に尤もである、心すべし。
◇生別二十年、奇しき運命の糸に操られた親娘の再會。
◇血は血を呼ぶ、果然、事實は小說よりも奇であつた。

# 哭くな青春（138）
三上於菟吉　吉邨二郎畫

**早春來る（その五）**

「どうです、あなた方も、今夜のささやかな祝宴に、御一緒願へませんか。さうしたら、この女も、一さう光榮だと思ふのですが――」

野山も、さう言ふので、義文とさつきとは、彼等の一行とともに、異議なく步み出した。二人にしても、いろいろな事件があつたあと久しぶりで出て來た銀座で、かうしたにぎやかな人々と一緒になることは、樂しくなくはなかつた。

彼等は、例のおなじみの、大喫茶店フロイラインの、輝かしいドアを潜つた。

フロイラインでは、大ホールのうしろに、靜かな食堂をいつもとこのへて、小人數の客達のために晩餐の用に供してゐるのだつた。

「い、葡萄酒に、あとで、シヤムパン――今夜は、心祝ひがあるのだよ」

と、河田記者は、景氣よく、顏見知りのボーイに言つた。

けい子を、强ひて、眞中に坐らせた彼等は、上等の赤葡萄酒で、乾いた咽喉をしめした。

「お仕事、おもしろい?」

と、さつきは、傍らに坐つたけい子に訊れた。

けい子は、いくらか氣取つて、首をかしげるやうにした。

「馴れないから、何もかもまごついてばかりゐますのよ――でも、一ばん、樂なことは、結局、一ばん苦しいことですもの――だから

やつたりするのも結構だが、ひさつ、奮然として、創作の筆を執つて見たらどうです」

さつきは、耳をそばだて、目をきらめかした――

どんなに彼女も、それを望んでゐるだらう――必ず、新生面を開拓しうるに相違ない、獨創と、才能とを持つてゐるにきまつてゐるのだ。

「どうです、決心なさいませんか――」

と、野山も言つた。

「さう言つては何だが、今度の身邊の御問題なんぞも、いゝ材料でせうが――」

さつきは、紅くなつた。

「えゝ、書きたいには書きたいが――」

義文が、さう言ひかけたとき、河田記者が、

「おや、改設社の、白川君だ」

と、呟いたのと同時に、一人の青年が、絲物の背廣に、紫いろに光るタイをして、青白い顏に、いくらか笑みをうかべて、ちらに

あたし、だんだんに苦勞して、生きていかうと思ひますの」

彼女の言葉が、いつも、いつはりを含んでゐないのが、さつきにはうれしかつた。

――勉强なさいよ――最後には屹度、ほんたうの幸福が來るわ。

と、言はうとしたが、彼女自身醜聞の中心に、たつた昨日までゐたのを思うと、それも言へずに、

「結構だわね。お互に、勉强しませうね」

と、うなづいただけだつた。

義文を中心に、野山と河田記者とは、文學上の新機運や傾向について、しやべり立てゝゐた。

「みんなが、同じ顏ぶれの、現在の文壇には、飽き飽きしてしまつてゐるのだ」

と、河田は、例のズバズバした調子で言つてゐた。

「堀田さん、あなたなんか、學者として、文壇に立つたり、飜譯を

# 樂土の春麗かにけふ
# 建國・帝制記念日
## 皇帝優渥なる勅語を賜ひ
## 國都に大慶祝陣

【新京電話】建國三周年、帝制實施滿一年の意義深き記念日を迎へた國都新京は歡喜漲る勤民樓上の祝賀並に賜宴の盛儀をはじめ大同廣場における日滿官民の大祝賀會、引續く市中大行進及び慶祝記念講演會等の催しに全市を擧げて慶祝の一日を意義深く送つたが、此の日、空麗かに晴れわたつて戸毎の五色旗が春光に飜へる市中を多數の花自動車は奉祝の傳單を街上に撒布し、煙花は間斷なく打ち上げられて市民の歡喜を唆つた

### 瑞雲
棚引く興運丘上勤民樓上において莊嚴裡に執り行はれた、拜謁賜宴の光榮に浴する鄭首相始め各大臣各參議以下簡任官以上の滿洲國側大官、南駐滿全權大使、西尾、板垣正副參謀長、谷、守屋參事官以下各書記官、津田駐滿海軍部司令官、大島參謀長、長岡關東局總長、武部司政部長、御影池警務課長等、日本側大官は午前十一時頃より相次いで宮廷府に參内

### 皇帝
陛下には午前十一時半勤民樓に出御あらせられ、鄭首相始め滿洲國高官に列立拜謁を賜ひ、次で南全權大使以下日本側外賓に對し單獨拜謁を賜はつた、かくて正午勤民樓上饗堂に於て賜宴あり、皇帝陛下よりは優渥なる

### 勅語
を賜ひ（林出行走通譯）これに對し滿洲國側鄭首相、日本側南全權大使よりそれ／＼奉答文を奏上し午後一時半盛宴を終つた

記念慶祝大會は午前九時半から大同廣場に擧行され、美しく飾られた會場には日滿官民公私要人、軍隊、學校其他の各團體等二萬數千名參集

### 定刻
軍樂隊の國歌吹奏裡に國旗は中空高く揭揚せられ全員敬禮の後、國歌齊唱行はれ金市長の祝辭あつて後一同宮廷に向つて最敬禮を行ひ、次いで鄭國務總理、南軍司令官（板垣參謀副長代）張協和會理事長等順次祝辭を述べ了つて一同滿洲帝國萬歲を三唱して十時半式を閉ぢ、引續き

### 市中
大行進に移り煙花を合圖に軍樂隊を先頭として軍隊、日滿學生、各團體、市民等一萬五千名が二隊に分れ手に手に五色旗を打ち振り國歌を唱へつゝ市中を行進し宮廷府の前に到つて一齊に萬歲を奉唱した

一方記念講演大會は正午から四道街の龍春電影院に於て開催され蕭民の講演及び餘興あり午後三時過盛會裡に了つた

# 極彩色の行列
## 大連市内を練り廻る

滿洲國帝政一周年を迎へた三月一日は、早春の陽光なごやかにいかにも樂土滿洲國を思はせ、巷にひるがへる新五色旗の色も映えて新國家の新鮮な感覺をあらはしてゐた、この佳き日を慶祝して海關を始め市内滿洲國關係の公私各機關は事務を休み祝賀式を擧行、又日本側公私機關も友邦の建國記念日に向つて祝意を表し、午前十時より休業するものが多く濱町、連鎖街方面は晝間より人の流れがひきも切れず、雜沓を極めてゐたが又永い冬眠に飽きた若い人々の中には電氣遊園に或は遠く星ケ浦方面にまで足を延ばして林間の清澄なる空氣を求め、野に街に建國氣分が色濃くあらはれてゐた、目立つたのはこの佳き日を機會にしての滿人の結婚が多かつたことで笛の音も高く極彩色の行列が午前中より市内をねり廻り慶祝氣分をいやが上に煽り立てゝゐた

# 慶祝花電車に
## 賑ふハルビン

【ハルビン特電一日發】一日當地ではハルビン市始まつて以來の空前の一大祝賀が催され、折からの雪で全市全く清められた陽光を受けて濱江省公署、ハルビン驛等を始め哈各機關は慶祝で飾られ、市中に無數のアーチが建てられて祝賀氣分横溢、祝賀場市公署では午前十時から日滿官民學生生徒が參列して市長主催で盛大な祝賀式を擧行、終つて十一時より參列者一同は新市街に向けて旗行列を行ひ中央寺院前で萬歲を三唱した、夜は花電車、煙花の打揚、提燈行列等全市祝賀氣分に燃え

### 辦公所祝賀宴
【[illegible]電一日發】滿洲國商務會府市官民有力者百十名を招き一日正午より肥後町紅𥥔亭で祝賀宴を開催した

# 十王亭で記念式
## 旗行列に展く奉天の慶祝

【奉天電話】一日滿洲國建國三周年帝制實施一周年記念日の奉天附屬地は、各戸に日滿兩國旗が揭げられ春の陽光が和かに映え渡つてゐる、午前十時奉天城内十王亭では記念式が擧行されたが、同十一時三十分爆大始め奉中、小學校學生々徒約五千名が日滿兩國小國旗を振りつゝ北陵塔に向ひ旗行列を始め滿洲側學生團八千七百名と堂々一萬三千の日滿學生[illegible]

# 旅順の慶祝

# 錦州の慶祝

### チチハルの催し

# 元寶山麓で盛大な式典
## 安東の慶祝陣

# 支那政府
# 入滿苦力を彈壓
## 日・支船舶業者に一大恐慌
## 大汽對策に腐心

入滿苦力に對し過般日本官憲において嚴重なる入國査證檢査を實施し、青島においては大東公司の海上査證を陸上査證に強化したが、最近その反動として支那政府はこれに對し滿洲國否認の立場より自國内における通行に査證を必要とせずとし、滿洲國側設置機關たる大東公司より入滿證明書の交附を受けた者は嚴罰に處し、また青島沈市長より社會局長、公安局長らに命じて大東公司の事業内容を調査し部下並に公安局員を督勵し、碼頭及び大東公司附近を監視せしめ、山東各地村落官憲に通牒し入滿阻止方を慫慂するなど明かに入滿苦力に對し彈壓的手段を執るに至つた

この結果舊正月以來の入滿苦力數は昨年、一昨年あたりの同期に比し極度に激減し、日、支船舶運輸業者に非常な恐慌を與へ大汽の如き同ラインを生命線としてゐるだけにその打擊は甚大であり目下その對策に腐心してゐるが一方この事實を知らない山東苦力は各地村落より續々として青島に雲集し、一日約三百名に達して居り、これに對して支那官憲はこれを强制的に送還せしめてゐるが、その送還を肯ぜない苦力群は餘儀なく野宿生し、連日に亘つて船會社に殺到し何等かの便宜策を歎願するもの或は支那官憲の嚴重なる警戒網を潜り乘船するものなど非常な混亂狀態を呈してゐる、今後この事態が如何に收拾されるか[illegible]

# 港の早春譜（二）
## 慶祝の大連港

うらゝかな日射しにヒタ／＼と觸れる日の丸旗と五色の旗、その微笑みはほのかなる春の誘ひである、かすめる沖にキラ／＼と光る船、長閑な汽笛がボーと鳴つて蒼波に陽炎がムラ／＼と擴つた、岸沿ひに荷役の馬車が一點、二點、三點……喜びの大氣が天高く舞ひ上がつて埠頭は靜かな賑春日和――樓上の欄干にもたれてこの自然の禮讚に耽ける、平和な姿は建國の日の追憶でゝもある（寫眞は埠頭事務所樓上より大連港を俯瞰）

# 日支の親善に
# 支那人觀光團
## ビューローで募集

ツーリスト・ビューロー大連支部では最近の日支關係の好轉を機とし官傳部では最近の日支關係の化、外交關係の好轉な機として支那人に躍進日本の姿を充分に理解認識せしめる爲め、日本宣傳映畫を北支の天津の二大都市において公開する準備が着々と進められてゐるが、これによる宣傳の後に來るもの本觀光團の募集で、これによつて一層その效果を擧げ、折角好轉しかけた兩國關係に更に一段の緊密を加へるものとして期待をかけてゐる、右につき宣傳主任西[illegible]は語る

これは昨秋以來の懸案で、月末までには公開したいと思つて居ます、何分支那と日本とでは文化の程度が違ひますので觀光團を募集しても所でビューローとしての[illegible]

## 文化の

# 少年の手で日滿親善
## 日本ボーイスカウト童子團招待

# 嘆きの生活廿年
## 瞼の親娘に春蘇へる
## けふ正式に對面

### ××親娘××

### ××過去××

### ××會見××

### ××娘を××

# 漁船轉覆し
## 乘組員三名行方不明

# 五十萬

# 伊太利は飽くまで
# ローマ開催を强調
## "未だその主張を放棄せず！"
## ボ伊代表が言明

### オリムピツク

【オスロー二十八日發國通】
一九四〇年オリムピック大會開催地東京に讓るに決した旨を[illegible]

### 伊國外務當局

# アイスホッケー
# カナダチーム
## 氷川丸で來朝

# 磯谷少將赴任

# 坪内逍遙博士

# ガマロ犯人

# "安東に武德殿"

# 黄バスに十三名も 無免許の運轉手

## 臨時檢査で流石當局も吃驚 驚き入つた市民の足

【奉天】暖かさと共に最近自動車の交通事故頻發に鑑み奉天署保安係では先づ事故防止の第一として二十七日午後黄バス運轉手の一齊取締をなした所、十三名の無免許運轉手を發見各々科料處分に附すると共に市民唯一の交通機關であり、人命を預かる黄バスが無免許運轉手十三名も使用してゐた事は不都合であるとし責任者を呼び出し嚴重警告を發したが黄バスのこの暴擧は平常のサービス不良と相俟つて市民の非難の聲が高まりつゝある、右に就き中山保安技手は次の如く語る

「どうも合併後はサービスの不行届と共に横暴になつた形がある、午後の一時から二時迄僅か一時間の間に十三名の違反者を出した事はどう考へても不都合だ、今後は黄バスだからとて遠慮をしない嚴重に處分をしたいと思つてゐる」

## 年齢を誤魔化す 奉天署これをも嚴罰

【奉天】奉天署では最近各種運轉手の免許狀下附に際し年齢を誤魔化す者非常に多くこれ等は發見の際は斷乎處分してゐるが、去る十三日奉天春日町井原支店方瀋陽縣生れ李世徳（一九）は年齢滿十八歳に達せぬため保安ではこれを却下した所二十八日には更に同人名にて年齢を二十一歳と書き換へて提出保安係ではこれを發見して李を呼び出し嚴重取調べたところ李は「主人が年を多く書いて出したらよいと云つて願書も書いてくれた」と稱したので井原方より責任者を呼び出し、この問題は公文書僞造罪を構成するので斷乎處分、今後もかゝる不都合者は遠慮なく嚴罰に附することになつた

## 御下賜品傳達

【奉天】畏くも中島侍從武官を御差遣賜はつた恩賜の御煙草傳達式は二十八日午前九時より奉天署三階講堂において行はれ、立川署長より伊藤警務主任に授與された

## 旅順の傳達式

【旅順】旅順警察署では二十八日午前九時半から講堂において過般中島侍從武官を經て御下賜の煙草を牧田署長よりそれぞれ署員一同に對し傳達式を行つた

# ウナ丼に白魚に "味覺の安東"を紹介

## 安奉線食堂車の滿鐵經營で 高粱酒も驛頭で販賣

【安東】鮮鐵局の委任經營によつてゐた安奉線の食堂車經營は四月一日より

**：滿鐵：**が經營する事となり、それに伴つて安東驛構内樓上の食堂にも一大改造を施し、相當大きなものとして市民の利用にも供しようといふので、二十萬圓を以て四月一日までに改造完了の豫定であつたが、近日中に着工しても竣工は少し遅れる事となつた、なほ食堂車については用具一切

**：安東：**が變となり安奉線は滿鐵式サービスによつて客に快味を與へようといふのであるが、晝の食堂車にはスマートな女性給仕を乗り込ませる事となり、近く安東で三月卒業の少女より四名の採用を行ふ筈である、此の外味覺サービスとして鴨綠江に豐富なウナギ料理は久しく懸案となつて居り從來しばしば

**：賣行：**の點で失敗して居るので、今度は趣向を變へて容器も鴨綠江に浮ぶ舟型を粗焼したものにし食後は容器を土産に出來る樣珍奇なものを造らうといふので目下奉天の「圓平」において試作中である、又既に名聲を博して居る安東驛の「高粱酒」は引續いて南行列車到着の際賣り出す筈であり、外に鴨綠江の「白魚」も何とかしてローカル・メニユーに入れたいと

**：目下：**思案中である、「味覺から見た安東」なんて云ひ出す時代も遠くないものとみられて居る

# 出稼苦力歸還數

## 奉天附近は五千餘人

【奉天】毎年多數來滿する華工は舊正前になると稼ぎ貯めた現金を握つて夫れ夫れ郷里に歸還するを例として居るが最近某機關に於いて調査した本年の舊正前一週間の奉天附近出稼華工歸還數は大連經由五千二百九十九人、營口經由四千三百八十九人、奉山線經由五千八百七十五人、合計一萬五千五百六十三人で正月に入つては著しく減少してゐる、

次に最近一日に於ける歸還華工の歸還地別を見ると河北省百八十二人、河南省二人、山東省百二十一人、山西省一人、計三百〇六人でその在滿中の從業地は奉天省九十人、安東省二人、龍江省三十四人、濱江省九十一人吉林省八十九人である

而して右歸還者の職業別は土木建築工八百五十二人、自由勞働者十九人、皮匠二人、馬車業二人、商人六十八人、農業四十七人、手工八人、鐵匠五人、

一般本業三人の割合で一ケ月の實餘延收入は三千六元、一人平均九・八二元、貯蓄は總計三二・一五五元に上る次に上記三百六人の勞働延役年は實に九百三十九年で一人平均三・〇六年強に當る譯である

# 黒河便り【一】

黒龍江を挾んで、沿岸一帶に密輸入が盛んだつたが滿洲國の國境警備が充實するやうになつてソ聯領からの密輸入は全く杜絶するに至つた、黒龍江に沿つて下流は松花江合流點から上流はアルグンに至る長い國境線を武装も嚴しい滿洲國の警備兵が嚴重に守備してゐる

# 奉天體協本年度のスケジユール決定

## 廿七日體協打合せ會

【奉天】奉天體育協會では二十七日午後二時より秋町社員クラブにおいて久保田會長、木谷副會長、十川常務理事、中西、伊藤兩理事、犬塚主事等諸氏出席、昭和十年度事業計畫並に其他事項の打合會を開催、犬塚主事より昭和九年度競技會實施報告、同會計報告ありそれより議事に入り

▲役員改選の件（全部留任と決定）
▲（醫大）三浦運一（總局）下津春五郎兩理事、鐵道關係一名、女學校一名の理事を地方事務所）關屋悌藏、總局長又は次長、聯合町内會長を顧問に推薦方依頼の事
▲昭和十年度事業計畫（スケヂユール）
▲冬期オリムピック派遣選手經費に關する件
▲奉天體育實施に關する件
▲冬期オリムピック派遣選手銓衡會議へ提出事項
▲其の他必要事項

を決定閉會したが昭和十年度のスケヂユール左の如し

▲陸上競技の部
一、三月十七日　驛傳マラソン大會（北陵往復）奉天市主催
二、四月十四日　Y・E・C渾河往復クロスカンツリーY・E・C
三、四月二十一日　Y・E・C對撫順（於撫順）Y・E・C撫順
四、四月二十九日　奉天各團體對抗競技會奉體協
五、五月五日　五月祭（婦人團一任）
六、五月十二日　州外選手權兼州内外豫選、滿陸協、奉體協
七、五月二十六日　州内外對抗競技會滿陸協
八、六月二日　建國記念運動會
九、六月二十三日　Y・E・C對全安東（又は全鞍山）Y・E・C
十、六月二十九、三十日　全線總局運動會
十一、七月七日　全滿リレー・カーニバル大會（於撫順）撫順體協
十二、七月二十八日　Y・E・C對全鞍山（又は全安東）Y・E・C
十三、八月上旬　全滿對近畿又は文理科大學（於大連、奉天）滿陸協
十四、八月二十四日　全滿都市對抗大會滿鐵
十五、八月下旬　全滿對全朝鮮滿陸協
十六、九月上旬　奉天、新京、撫順三都市對抗（未定）
十七、九月十五日　奉天選手權大會奉體協
十八、九月十八、十九日　第四回奉天省選手權大會
十九、九月二十三日　滿鐵運動會滿鐵
二十、九月二十九日　醫大對京大陸上競技會
廿一、十月五、六日　全滿選手權大會（於大連）滿陸協
廿二、十月五、六日　全線總局運動會
廿三、十月十三日　納會（合同）
廿四、十一月三日　奉天市民マラソン大會奉體協

▲水上競技の部
一、六月二十三日　プール開大會滿鐵
二、七月十四日　全奉天選手權大會奉體協
三、七月二十一日　州外都市對抗體協水泳部
四、七月二十八日　全日本滿洲豫選會（於大連）滿體協
五、八月四日　州内外對抗（於大連）
六、八月十一日　京奉對抗（第六回）體協水泳部
七、八月十八日　全滿選手權大會滿水協
八、八月二十五日　奉天市民大會體協水泳部
九、九月一日　納會水泳部

▲氷上競技の部
一、十二月十五日　リンク開大會スケート部
二、十二月二十一、二十二日　スピード、オリムピック派遣選手送別競技會
三、十二月二十九日　奉天選手權大會奉體協
四、一月五日　奉撫對抗體協スケート部
五、一月十一、十二日　全滿選手權大會滿氷聯
六、一月十九日　戸外デー滿鐵
七、一月二十六日　滿鐵學童大會滿鐵
八、二月二日　奉天市民スケート大會スケート部
九、二月九日　全滿都市對抗（新京）
十、二月十一日　納會

▲其の他の部
一、五月十九日　奉天ア式蹴球大會體協
二、五月十九日　奉天排球選手權大會體協
三、六月三十日　奉天相撲大會（警察署）體協
四、八月十一日　滿鐵體育ボール大會滿鐵
五、十月十三日　州外排球選手權大會體協

# 航政局金庫破り

## 豪遊中を逮捕さる

【鞍山】營口航政局金庫破犯人逮捕さる——鞍山署では鐵西平康里にて豪遊中の營口新市街昌平街無職李德馨（二四）を航政局犯人として嚴重取調中であつたが、二十七日に至り正犯と判明した、ところでこの男は鐵嶺縣生れで少年時代を鞍山製鐵所小使や市内東月堂店員となり實父某が營口消防隊に轉任したので

**同地に移り** その後平津地方を經て航政局にも働いてゐたことがあるが當時平康里群仙堂妓優劉金鈴（一九）と馴染夫婦約束はしたものゝ金に窮し、その後劉氏は前借五百圓で鞍山に鞍替への身となるに至つたため逢瀬さへなく、思ひ餘つた前記李は勝手知つた幸ひ去る二十三日午前零時頃航政局の裏門を飛び越えて局長室に忍び込み金庫内より局長捺印ある小切手六枚を窃取その一枚に額面一萬八千圓と記入

**局員を裝ひ** 兩替店福順仁方にて現金を受取らんとしたが店員が怪しみ電話で問合せたので逸早く逃走殘る五枚の小切手も途中河中に投じその儘鐵嶺に高飛びせんとしたが情婦見たさに奉天まで行つて鞍山に引き返したのが運の盡きで遂に逮捕されたものであると

# 集金異變

## 州廳のキツイ御法度

【旅順】關東廳華やかなりし頃の三十年間毎月二十二三日頃から二十八日頃迄俸給日には必ず廳内の廊下又は便所の傍邊で債權償務の履行交渉が行はれ時ならぬ香氣薫風がイカメシキ役所内に點出されていた處州廳となつた昨今愈々從來の微温的御達しに代るキツイ御法度を設けられる事となり料理店、カフエー飲食店側の集金戰線は正に重大？非常時に直面して來た即ち

一、今後關東州廳へ出入する集金人は一切女性を嚴禁し、總て見苦しからざる男性たるべき事
一、集金人は他の人に對し料理店カフエー又は飲食店等よりの集金人たることを認識せしめざる樣心得べし
一、集金人は濫りに室内の出入又は執務中の者へ直接交渉を禁す
一、集金人州廳出入者は左の如く限定す
（イ）檢番側六料理店は特殊の關係を有すると認め一料理店一枚宛支給す
（ロ）カフエーに對しては組合として一枚を與へ各カフエー適宜使用する事
（ハ）支那町料理屋側に對しては一枚を支給し一代表者をして集金に當らしむ
（ニ）飲食店に對しては數軒に亘るを以て五枚を支給し適宜流用集金せしむ

と云ふ樣な事で各營業者頗るヒカンの體

# チチハルに防護團

## 二十六日結成式擧行

【チチハル】チチハル防護團の結成式は二十六日午後一時から早春の陽光麗かに映ゆる龍沙公園音樂堂前で第三軍々樂隊の日滿兩國々歌吹奏裡に開會されたが、出席團員約二千名に達し、警備班、救護班など白地に黒く書かれた腕章も凜々しく、折柄銀翼二機會場上空を低く飛翔して五色のビラを撒布する中に團長楊乃時氏起つて決意溢るゝ力強き式辭を述べつゞいて蒲中將、孫省長（代理）張第三軍管區司令官、内田チチハル領事、小笠原民會長等來賓諸氏の祝辭の後全滿から寄せられた祝電を披露して盛會裡に同二時式の幕を閉ぢた

# 全旅の水道掃除

## 十一日から廿八日迄

【旅順】旅順民政署では來る十一日から二十八日迄全市内の水道鐵管の掃除を行ふので給水溷濁し又は斷水の恐れがあるから注意を要するとその日割と區域は左の如し

▲十一日　觀測所附近＝常盤町通＝月見町通▲十二日明治町＝旭川町＝札幌町＝春日町＝中村町＝鎭遠町＝常盤町の一部＝松村町の一部▲十三日右以外の新市街一圓▲十四日乃木町一丁目＝大島町＝一戸町▲十五日鮫島町より支那町一帶▲十六日土屋町派出所管内▲十七日日本橋派出所管内より停車場附近＝東洋橋▲十八日鯖江町＝伏見町＝乃木町▲十九日大津町＝敦賀町＝青葉町＝名古屋町＝伊知地町＝末廣町＝忠海町▲以上の外の各町

## 穀物貸付開始

【公主嶺】河南懷德縣公署實業部では關係各機關と連絡し災害地方民救濟委員會を組織し昨年度における水害窮民の救濟をなしつゝあつたが、更に今回三千石の穀物貸與を受くることゝなり、傷荒委員を組織、農民に對する貸付事務を開始し第二期に分つて貸付をなすこととなり、二千餘石の高粱包米蕎麥等は二十六日公主嶺驛に到着更に第三回の交付を受くるとのことである

# 賴母子講帳僞造 二千圓着服

## 奉天賴母子講界亂脈

【奉天】二十八日午後三時總領事館檢事局では不正賴母子講に關する住吉町七山田繁（假名）の告訴にもとづき、佐久間、茂森の後を受けて第三回强制處分のメスを下し被告訴人富士町六蓮沼懸一（三）を收容、外被告訴人ではあるが獺生町某飲食店主人茂森賢士は獺に收容されて居り

この兩名は共謀して昨年十月二十三日假空の賴母子講帳を僞造し、四千四百圓二十回掛けたるがごとく裝ひ講割名義にて山田より一千九百圓を借用し、その後十數回に亘つて蓮沼に返金方を請求するも言を左右にして誠意を示さず茲に至つて二十七日午前十一時山田は檢事局に出頭し蓮沼一派を文書僞造罪並に詐欺罪にて告訴したものである檢事局では蓮沼を收容するや取調をなし、犯罪事實を明瞭にするや近く起訴手續をとるものと見られてゐるが、この事件によつて相當關係者が現れるであらう

## 記念日講師

【營口】來る十日の陸軍記念日の講演會講師派遣方を營口輸軍分會より關東軍司令部に懇請した所和田大佐を派遣されることとなつた

# 滿鐵殉職社員記念碑 東公園に建立

## 渡邊寛一氏外四名

【撫順】滿鐵社員會では滿洲事變に際し第一線に立つて活躍殉職を遂げた滿鐵社員の英靈を慰むるため記念碑建立を計畫し、各殉職個所一人一個宛各二百八十圓の豫算をもつて全滿各地に散在するこれら殉職個所五十餘個所についてそれぞれ實地調査の上近く具體化されることになつたが、撫順では昭和七年の撫順襲撃事件に悲壯な最後を遂げた當時楊柏堡採炭所長工學士渡邊寛一氏外四名の殉職社員があり、當地は他所と地形を異にし殉職個所が何れも礦區内にあるため永久保存困難なるため、近く一大遊園地として目下計畫中の東公園内にこれを纏めて建立することになり本年五月ごろより着工される豫定である

## チチハルに報德幼稚園

【チチハル】北安鎭東本願寺の住職竹視義道師は豫てより幼稚園を新設すべく準備中のところ、報德會の援助により意外に進捗し、來る四月八日の釋尊誕生日を卜して「報德幼稚園」と命名、華々しく開園する事となつた

# 家庭に愛あらば 酷寒も寒からず

## 永寶鎭移民團の近況

佳木斯永豐鎭にある屯墾團々長山崎芳雄氏は同移民團の近況につき最近本社村田社長宛左の如く書狀を寄せて來た

◇謹啓（中略）入植第三回の正月を永豐鎭に於て迎へ氣分のみは朗かに健康も亦恢復仕り申候事業の發展に伴ひ隊員も漸く眞劒味を加へ來り候夫れに連れて新しき難關は次から次ぎに重疊の觀有之候、幾天高山有道可登」とは昨年堀内中將閣下に敎られ候處「爲山難關求道可登」候

◇一月廿三日は快晴なれ共零下三十八度最低の極數にて其の身體に感ずる程度を申上候に足袋穿きのまゝなれば十分間屋外に立ち居り候へば指先に甚しき疼痛を覺え申候此中を夫人連は四時に起床炊事男子は五時に朝食直に馬車を追うて山に入り建築用材を運搬致居り候

◇定めし恐ろしき寒さの處と御思召候はんも實際は寒さを恐るゝ隊員も子供等も居らず候子供等は好天氣の陽下に日中戸外にて遊び寒さは一向に念頭に置かざるものゝ如くに御座候如何程寒く候ても温き家だに有之候へば酷寒は問題にては無之候家に愛あり國に愛あらば家も國も暖きものかと存候鄕今に暖かき日本一の桃源鄕となすべく步見居申候何卒御笑ひ被下度候早々の缺禮を謝し近狀を申上候

三江省佳木斯野戰局氣付
永豐鎭屯墾團長山崎芳雄

---

奉天省瀋陽縣第四區興隆村の副村長で公共事業に努力してゐる尤盛喜氏は日露大戰のさき露軍のため九死の難に陷つた日本兵を救出して時の第十一師團長鮫島將軍から賞狀を贈られた人ださうな。

◇奉天城内警察署の巡査部長關永志氏が三角戀愛に惱んで自殺した愛人のあとを追つて割腹した。

◇奉吉線昨年度の收入は八百三十四萬元で前年度に比し約一割減。

◇フランス物理學會本年度の新理事に北平研究院物理研究所長嚴濟慈氏が當選した。

◇休暇日數を減らして學年を短縮しやうといふ孫科氏の案が南京の教育部で贊成目下各大學及び教育機關に意見徴集中。

◇茶館の主人が年甲斐もなく茶摘娘に惚れお腹が大きくなると急に情れなく當るので茶摘娘はそれを怨んで河に投身したところ、或るお婆さんに救はれて玉のやうな子を産み、其恩に感じ義女となつてお婆さんに仕へてゐた、すると年餘も過ぎた或る日お婆さんのお供で何處からかの歸りの夕方途中で樹に縊死してゐた一人の娘を發見二人で其娘を抱へて家に歸りいろいろ介抱の結果蘇生したのでわけを訊ねると暴漢に遭つて汚辱されそれを羞ぢて死を決したことが判り同時に其の娘がくだんの茶館の娘さんであることも判明した、めぐる因果のおそろしや、支那福建省の出來ごと。

# 貧民に資金貸與

## 世界紅卍字會營口分會

【營口】世界紅卍字會營口分會は貧民救濟のため貧民にして商業を營みたくも資本金がなくて困難して居る者に對し小資本金を貸出すこととし三月一日より實施したが貸出金高は三十圓を限度とし金利は無利息とし返濟は貸出しの翌月より十ケ月々賦にて完納せしめるもので、これに就ては相當の保證を要するが窮民の救濟には最も良い策と好評を得てゐる

## 敦化木材組合 春季懇談會

【敦化】目下出荷中の敦化木材界は吉林につぐ木材の市場だけ非常の盛況を極めて居るが、組合は二月二十五日午後一時より料亭若松において、出荷荷繰上最も關係ある總局側と懇談會を催した、總局側より伊部站長始め各機務段長國際運輸、組合員約五十名集合、積荷輸送その他重要の懇談をなし非常な有望なる結果をおさめ一旦終了、引續き一同宴會に移り極めて和氣藹々の中に閉會した

## チチハル商店組合總會

【チチハル】チチハル商店組合にては去る二十四日總會を開催し役員を改選の結果、會長に池田平八郎、副會長に大貫與十兩氏がそれぞれ再選され、評議員には加藤嘉吉、杉浦由郎、馬場森四郎、谷口嘉一、中田正智、齋田芳豊、成清太三郎、西村吳服店諸氏當選した

## 熱河のバス 新開通二線

【奉天】鐵路總局では三月五日熱河バス線の新線として

▲圍場―多倫（一三〇粁）
▲承德―豐寧（一〇〇粁）

の二線二百三十粁の自動車假營業を開始する事となつた

# 歐米名映畫觀賞 讀者優待大會好評

【旅順】本社旅順支局後援で一日から三日迄晝夜ブッ通しの旅順としては全く破天荒な〃歐米名映畫觀賞讀者優待會〃は果然大人氣を以て迎へられ〃夢みる唇〃で御馴染のベルクナー孃、フォルスター氏の主演の〃女の心〃はファンの期待に反せず女性の過去＝未來に對する準備を遺憾なく教へ、處女から女へと移りゆく女性の肉體と魂との姿を力強く描く神技、又逢初、杉、水久保のオールスター競演になる〃日像月像〃は日活が誇るトーキーの完全さ中にも岡讓二の素晴らしい演出は近來の名映畫で文字通り第一日の初日は階上階下滿員の盛況であつた

## 民會補缺選擧

【敦化】敦化居留民會議員補缺選擧は、定員二名に對し立候補三名意想外の白熱戰を展開した。二月二十四日午前九時半より投票開始午後二時終了、同二時十分より松波領事館警察署長監督、吉田民會長開票管理、南部、大橋兩師立會人として開票の結果、投票數百七十一、無效九なる意外の好成績を收めた

當選　西森右衞門（前）一〇五票
同　本木菊之進（元）一〇四票
次點　中林德太郎（新）九四票

## 野鷄狩り開始

【奉天】瀋陽警察廳では最近奉天城内外殊に商埠地一帶に春をひさぐ街の姫君、所謂野鷄なるものが著るしく增加し、商埠地あたりの大小旅館は夕刻六時、七時あたりになるとこれ等の女群の出入で恰も妓樓の如き珍現象を呈し、極度に風紀を紊してゐることを探知し又投書が頻々と舞込むので愈々近く全市一齊に密行班を組織し、野鷄狩りを行ふことになつた

## 海豚を擊る

【營口】二十八日午後三時頃、遼河海邊隊船舶檢査所の前河中に怪物が姿を現し、之れを見付けた同所員は直に發砲して射とめた所、其怪物の正體は海豚とも云ひオットセーとも判斷の付かぬ海獸であるが之れを見る見物は山を成し淋しい河岸も時ならぬ人出を見た

## 炭礦の座談會

【撫順】炭礦庶務課では來る三月三日午後一時より炭礦倶樂部で滿洲青年社員の座談會を催し

一、精神作興週間の成果に對する檢討と青年社員の今後採るべき態度
二、滿鐵轉換期における青年社員の抱負

を聽くこととなつたが出席者は各寮代表各一名各寮聯合會理事同會長社員會役員等である

## 田邊部長初巡視

【金州】關東州廳警察部長田邊秀雄氏は二十七日午前十時旅順より自動車にて來金、直に城内警察署に至り其れより金州神社を參拜し特に農業學堂を視察後、署内一般巡視をなし本署及び管内各警官派出所警官を招集して新任の挨拶を兼ね一場の訓示を與へ午後二時歸旅した

## 入替作業中 轉轍手轢殺

【奉天】二十七日午後九時四十分頃奉天驛東入替第四番線三七〇號ポイント前にて列車入替の際機關士石川縣生れ奉天白菊町藤澤輝雄（二六）の信號を見誤まり線路内作業中の轉轍手西敏男（二五）を轢倒し兩手、右足を切斷、早速醫大に擔ぎこんだが遂に二十八日午前三時死亡した、奉天署では二十八日關係者を奉天署に招致目下取調べ中

## 市川醫師結婚

【旅順】關東旅順醫院小兒科醫師市川萬藏氏は今回樋口院長夫妻の媒妁に依り仲野齒科醫院長々女順子さんと婚約整ひ來る八日式典を擧行、同夜五時半から旅順偕行社に於て披露宴を催す

## 在留禁止命令

【チチハル】海拉爾キネマ會館經營者夏目信吾（二九）は安寧秩序を紊すものとして領事館當局より去る二十一日より向ふ三年間の在留禁止命令を發せられた

## 會と催し

◇チチハル長崎縣人會　二日午後一時よりチチハル館で開催、會費五圓當日持參のこと
◇ハイラル居留民會評議員選擧　三日午前十時より午後三時までハイラル日本小學校で施行
◇第一軍管區司令部顧問教官會議　來る十八日午後二時より開催
◇チチハル劍友會　全滿武道大會へ出場のため二月廿六日より警察廳演武場で練習開始

## 各地人事

▲三毛中將（〇〇隊司令官）二十八日午後一時二十分着奉吉線にて山城鎭より歸奉
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同日ひかりにて歸奉
▲古閑正雄氏（滿鐵錦縣建設事務所長）同日北行あじあにて來奉

## 旅順讀者慰安 三名畫の上映

▲女の心（獨逸ネロ社最高文藝映畫）
▲日像月像（日活超特作オールトーキー）
▲維新三劍士（日活時代劇）

三月一日より三日間旅順映畫館で

本社旅順支局

# 家庭

## 石鹼の良否鑑別法

石鹼の新しい切口にフエノールフタレーンを塗つて赤くなるものは遊離苛性ソーダの存在を示すもので、また包紙に脂油の斑點のあるのは遊離脂肪のあることを示すもので共に不良なものです。

## プロ・フキルム

市場の人氣者となつてゐるセロファンの代用品が現れました。名稱はプロ・フキルムといふもので、セロファンと異なる點はシワ苦茶にしても耐水力の強いこと、裂けないこと、彈力はあるがゴムのやうに伸びないが多少の融通は利くこと、熱を外部に傳へぬため溫かい物などの包裝に申分のない事といふのです。このプロ・フキルムはゴムに對し新方式の合成方法により製作されるのださうだが、恐らく、これは次の時代の流行兒となることでせう。

人用です。（土井三郎）



## 春の跫音

＝若草山・お天氣診斷＝

街頭に、ノー・オーバの輕裝人種が濶歩し、窓飾に、早くも春を呼ぶ新入荷品が、ずらりと並ぶ——世はすでに春?と、當地若草山觀測所のお天氣診斷……

こんなに暖かい冬は、開所以來初めてゞ、平年なら十二月が暖ければ一月が寒い。一月が暖ければ二月が寒い、といつた調子なのに、この冬は十二月、一月二月と、引つゞき暖かで、これからも、このまゝの氣溫を、持續するのぢやないかと見てゐますつまり峠は越した筈なので、これからは少しぐらゐ寒い日はあつても、さう無暗な下りかたもしないだらうし、惡く行つたら平年なみぐらゐのことで、落着くのぢやないでせうか。この暖かさは、大連ばかりでなく、朝鮮、北滿、日本內地の廣範圍に亘る模樣ですが、試みに、平年の平均氣溫を、本年に比べると

一月に於て
平年　零下五度
本年　零下三度一分

で、差は小さいやうですが、平均溫度ですから、たいへん暖かいといふ、例證になります。本年一月中の、最高氣溫は、九度一分で、これは昭和七年の十度六、大正十年の十度二に及ばないやうですが、持續的にかゝる高溫のつゞくのは、本年をもつてレコードとします。（若草山觀測所豫報係員談）

## あすは雛祭り　愛らしいお節句装

お化粧と着つけ

明日は樂しいお節句で綺麗に並んだお雛樣の前にお孃樣方のおまゝごとも正式です。盛裝してお招ばれに行つたりしなければならないのですから、お顏の汚れもよく落しほんのり薄化粧もいたしませう。髮はお河童も綺麗に洗ひ輕くボツクカールをほどこします。化粧は厚化粧は不自然ですから、あつさりと口は紅を少し利かすとお顏がひき立ちます。着附は洋服ばかり着なれたお孃さんは、しめられることを嫌がりますから、腰が細い子は着崩れがし、帶が下へさがつて來ます。下らぬ程度に長襦袢の上へさらし、又は伊達卷を卷いて基礎を作つておくと着崩れしません。帶の結び方はよく體格に合せてします。大きい方、小さい方同樣にすると全體の線が出ません。これで常にも增して愛らしいお孃さんのお節句姿が出來ました（磯口逸子さんのお話）

## 家庭顧問

身上、育兒、法律衛生相談、宛先〃家庭顧問係〃

### 淋病は治るか

【問】廿二歲の男ですが二年前に淋病にかゝつて大變困つてゐます、何か良い手當法はないでせうか、又內服藥だけで全治するものでせうか、若し病院に入院せねばならぬものとすれば費用は全治までどの位かゝるものでせうか、大變お手數ですが右の件につき御敎示願ひたいと存じます。（市內・困り者）

【答】問題は根氣です　一體に淋疾は治りにくいものです、內服藥だけでは恐らく治らないだらうと思はれます治療には別に入院するまでのことはありますまい、ただ根氣よく二、三ケ月專門醫の治療をお受けになればよいと思ひます、問題は、結局この根氣にあるのです。（尾形一郎）

### 船暈豫防法

【問】內地へ行く者ですが船によひさうなので心配してゐます何とかして船によはない方法はないものでせうか、バスにも弱い方ですが汽車にはよひません。（奉天・エム・アイ生）

【答】なるべく船の中央に坐席を占め靜かに横臥しておれば割合によひません。又乘船前に過度の飲食及び食事制限は戒めねばなりません。藥劑としては催眠鎭靜劑を用ひます。例へばヴエロナール〇、三、カルモチン〇、五を頓服として乘船前に服用し船中で横臥する。又ヴエロナールは錠劑がありますから便利でせう、之には大小二種ありますから大は一二錠、小は二—四錠を用ひます、但し之等は成

## サロン

パリのさるモガ、ある時〃一ケ年間保證付のパーマネント・ウエーヴ〃といふ美容院の廣告をみて早速貯へたお給金の中から大枚百五十フランを投出してやつて貰つたが、意外にも五週間もたゝない內に髮の毛は元の通りになつてしまつたので、モガ立腹の餘り美容術師を相手取り料金を返せとの訴訟を提起した。そこで裁判所では美容術師の云ひ分を訊いてみると「實は女性特有の生理作用で折角の施術も效果がなかつた譯なのです」との申立て、判事さんも「成程、そんな事もあるものか」と、一應專門の鑑定人に訊いてみたら「飛んでもない、そんな事とは全然無關係です」との鑑定。そこでこのインチキ美容師、遂に裁判所から百五十フランの返還を命ぜられ、目出度くモガの勝訴となつた。

## 輕快明朗篇　帽子に映る三五年

麗春二序曲

海外の春をのせて、紳士向き高級帽子が、續々と入荷されて來ました。英國製のものに、アンドリウス（九圓八十錢より十三圓迄）グリン（十一圓より十三四圓迄）セント・ヂエイムス（九圓八十錢より十二圓迄）などがあり

今春新たにおめみえするスコットは、だいたい二十圓前後、これは英皇室納めの品として知られた高級品に屬します。クリスティも、矢張り今春、初舞臺を踏まうとしてゐるところ、お値段は十二圓ぐらゐ。アメリカ製は、例のステッソンこれは十七圓五十錢から、伊太利亞のボルサリノは、十三圓五十錢からといふところで、他に變りだねとして、チエッコ製のスプリング用ベロア、普通品十圓より、高級品なら二十圓以上のものもあるさうです。

當地で一番よく捌けるのは、グリン、アンドリウスなど十圓前後のもので、その邊が一般向きとして、恰好なものでせう。舊冬以來。つばの狹くなつたことは依然として目立ち、色調は茶系統鼠系統何れも輕快明朗な淡色であるが、春の主調になつてゐます。鼠のごく淡いライト、グレイは、まづ〳〵流行の兆を見せ、色調とは違ひますが、地の柔軟なソフト帽、これまた流行の波に乘つてゐるやうです。年配の方なら、同じ鼠、茶を選ぶにしても、幾分濃目のものを選ばれゝば結構でせう。

型は若向きにスナップ、年配向きにヘリつきがふさはしく、スナップ今春の寸法は、つば、リボンとも二吋、山の高さ五吋から五吋四分の一といふのが、標準型となつてゐます。スナップをお冠りになる時は、山の前部兩側に輕い凹みを作り、つばの前後を持つて冠ること。洋服、ネクタイなどの色調に對しては、調和一點ばりでなく、反對色を用ひて、大膽な配色を見せるのが流行です。（寫眞は春の帽子）

### 豆手帳

濡れた靴を早く乾かすには、よく乾いたもみがらを一杯につめ込んで置くと、もみがらが濕氣を吸つてくれますので大變工合がよいものです、もし電氣の都合のよいお家でしたら一燭くらゐの電球のコードを長くして靴の中へ入れて置くとその電燈の溫味で氣持ちよく乾きます。もし靴を日光に干すのでしたら必ずこうもり傘を立てかけて日蔭干しにして下さい。直接日光に當てると革が固くなつて保ちがずつと惡くなります。

# 學藝

## 支那出版界近訊

＝一九三四年の回顧＝【下】

大塚令三

范璞女士は、先に觸れた如き一九三四年の出版界の方向轉變の問題と共に、更に、ひとつの出版界に現れた傾向を擧げてゐる。それは過去數年間の出版界は、書籍の方面では多く社會科學の一般的原則の討論と紹介が多かつたが、斯かる討論と紹介は、現時の環境とは相矛盾するものであるから、漸次少なくなり、最近では二つの普遍的な新傾向が發生した。ひとつは、舊古董書の覆印で、その顯著なるものは、商務印書館の「四庫珍本」中華書局の「縮印古今圖書集成」・「宋磧砂藏經」・「四部叢刊」・「四部備要」・「涵海叢書」等で、何れも印刷中である。この外、舊書重印を企てゝゐる小書局と社會團體は非常に多く、一九三四年が「雜誌時代」であるのに對比して、一面又「舊書重出、古董問世」時代とも稱し得らるゝほどである。

別の一方面とは、書籍の出版において、實踐的理論の研究と紹介は比較的少いが、海外の哲學と科學の紹介が多くなつたといふ現象である。商務印書館は、最近少からざる世界哲學、科學の名著を選んで飜譯した。第一期出版中にこの種の書籍を多く出し、第二期出版においても、哲學、科學の名著を選譯中である。辛墾書店も又既に多くの哲學、科學叢書を出し、現になほ繼續譯出中である。斯くの如く、一九三四年の出版界は、科學、殊に自然科學の理論と實際の紹介の年であり、この一年中には世界的著名作が多く紹介された。

×

この兩者の傾向は、前者は古きをたづねるものであり、支那の思想と文化の前進に對して、反つて逆の作用をなすものであり、後者は、支那にあつては自然科學に對する深き認識と理解とが「落後」してゐたからである。范璞女士はこの兩傾向に就いて次の如き結句を與へてゐる。

人類最終の問題は、自然の問題であり、自然に對する正確なる認識はまさに正確なる哲學思想から出發する。正確なる人生觀の誕生を促進するには、正確なる社會觀を形成するには、正確なる實際理論に到達しなければならぬ。斯くの如き哲學科學の紹介は、まさしく支那思想界の一步前進を指示するものであり、自然科學の進步の領導から、支那に於ける思想上の「ルネッサンス」を招來すれば、以て社會の復興に到達するは必然であらう、と。——一九三四年の出版界の方向轉換は、舊書飜印と科學紹介の相背馳せる矛盾の現象によつて、その第二の特徵を示現してゐる。（二・二三・稿）

## 故事雜記【一】

木村志郎

**傾城斷髮のこと**

傾城斷髮の濫觴は、播州室の遊女宮木だつた、といはれてゐる。宮木は、醍醐中納言顯基卿の心が、自分から他の女に移つて行つたのを怨んで、髮を切り

つきもせずうきを見るめのかなしさにあまとなりても袖そかわかね

といふ歌と共に、それを卿のもとに送つてやつたのださうだ。

狩野法印永德の〃傾國遊覽の圖〃に、斷髮の傾城が、尺八を吹いてゐるところが書いてある、と某書に記してある。この繪は、永祿、天正の頃のものだらうといはれてゐる。

**手車翁**

曩頃流行した玩具ヨーヨーは、その昔、わが國の童子達が弄んだ「手車」と全く同一のものである。それが何時の頃か外國に渡り、人々に持て囃されるやうになり、すさまじい流行の潮にのつて逆輸入されたのである……といふことである。

この頃「近世畸人傳」（伴蒿蹊著、寬政二年刊行）を讀んでゐたら「享保のはじめ京に手車といふものをうる翁あり」と出てゐるから、今から二百年程以前に「手車」があつたのは事實らしい。面白いのは、その傳記に手車といふものをうる翁の姿繪が挿入されてゐることだ。

この繪は花顚三熊といふ人が描いたものだと、その序文に書いてある。

その繪でみると、翁の持つてゐる手車は曩頃流行したヨーヨーと全く似通つてゐる、ヨーヨーの祖先が手車であるといふことは疑ふ餘地がないやうに思はれる。

傳記によると、この手車翁は每日手車を糸で廻し「是は誰かのぢや」といひながら京の街を賣り歩いてゐた、すると童べ達が「これはおれかのぢや」と答へて買つて行つたものだ相である。

後、この手車翁は難波に往つてこれを賣り歩いてゐたが、遂にとある家の軒下に端坐して死んでしまつた、その傍に

小車のめぐりめぐりて今こゝにたてたるそとはこれはおれかのしや

と書いた卒都婆を建てゝあつた相だ。

しかし、その手車翁の人と爲りを識る人はなかつたといふことである。（つゞく）

## 地球上最古のバクテリア

◇…灰華鑛から發見

カリフオルニア大學敎授チヤールス・B・リプマン博士がアメリカ細菌學者協會に提出した報告によると、同博士はヨセミテ峽谷のイエローストーンで採取した灰華鑛（タヴアーチン）に對し攝氏千六百度の熱を加へて凡ゆるバクテリヤの侵入を防いで精細に調査した結果、この鑛物の中心に活動を休止してゐる一種の線狀菌が存在することを發見した、博士はこのバクテリアを再び活動せしめることに成功した、件の灰華鑛は千四百年乃至二萬年前に生成されたものであるから從つてバクテリアも千四百年乃至二萬年前から生棲してゐるものであらうと推算される。リプマン博士は更にエヂプトの第四ピラミットから四千百年前に作られたといふ煉瓦に對して同樣な實驗を試みたところ、やはり同樣のバクテリアを發見することが出來た「このバクテリアは恐らく地球上に棲息する最も古い生物であらう」と博士は云つてゐる。

〃泣聲〃（編輯局選）
大連　荒川刀水
滿洲の情緒を一つ驢馬の聲　大連　藤丸電坊
泣く子には流石の巡査も持て餘し　旅順　森　邦平
泣き聲もトーキーにされいゝ女優　鞍山　西村六甫
泣き聲が落書となる壁の隅　開原　白田川清流
隣から漏れる泣き聲氣をもませ　遼陽　西村亂三
泣き聲と一緒に定九郎見得を切り　大連　兒玉群平
玩具屋の前で泣き聲一つ買ひ　周水子　周　歩
泣いて居る姉へ怖はい〳〵母の使者　大連　小西晩香
泣聲に金のかゝつた日那藝　大連　松濤論山

義太の泣く聲も十八番の中に入れ
痴話口が減ると女房泣き立てる　小平島　坂本白郊
男風呂泣くなくと持て餘し　大連　青木せんばん
先妻は子の泣き聲へ足を止め　大連　尾道九十八
愛妾の泣き聲で濟む無條件　大連　上河邊よし坊
泣き聲も交ぜて養老院が來る　山海關　南家忍子
泣き聲で容體を知る小兒科醫　新京　菅能醉歩
泣聲に亭主まごつく間借者　熊岳城　相生一符
紙芝居泣き聲に一寸艶をつけ　本溪湖　郡司島里柳

**滿日柳壇課題**

春の街・番外・ハンドバッグ
三月十二日締切
各題五句（住所氏名記入）
滿日川柳と表記のこと
本社編輯局川柳係宛

すゝり泣く聲に刑事の第六感
泣き聲を聞いて產婦の氣はゆるみ
●佳吟
大連　小西晩香
泣き聲の止んだ捨子はあやされる　大連　田村三迷
葬式へ日當になる聲で泣き　遼陽　西村亂三
泣き聲も年頃といふすゝりやう　大連　上河邊紫浪
小さい虫あの泣き聲へ無もする　山海關　松尾小女郎
泣き聲は決心ついた座を外し
●選者吟
貞操へまた泣かされる春の宵

## ブックレヴユウ

・滿洲國の交通に就て（宇佐美寬爾著）東京麴町丸ノ內日滿實業協會、非賣品
・やあ諸君（創刊號）東京京橋西八丁堀文映社、一〇錢
・滿鐵調査月報（二月號）南滿洲鐵道株式會社、五〇錢
・食道樂（二月號）大連三河町其發行所、三〇錢
・中外公論（二月號）東京京橋泰聖ビル其社、三〇錢
・世界と女性（三月號）東京京橋築地國際女子親善會、三五錢
・商標公報（二一號）新京滿洲帝國商標局、五角
・上海雜誌（二月下旬號）上海北四川路其社、四〇仙
・朝鮮（二月號）朝鮮總督府、三〇錢
・愛知の貿易（二月號）名古屋縣廳商工課內愛知輸出協會、一五錢
・ぬかご（三月號）東京赤坂新坂町八二其社、三五錢

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

# 國民黨部を大改造 積極的に排日を一掃
## 未曾有の大異動斷行

【上海特電一日發】我國朝野各方面の意嚮が此際日支關係の打開を圖るには先づ支那における排日貨の徹底的取締りとその効果をあぐることが先決問題であるといふにあるを見て國民政府は先づ全國における排日的空氣を一掃すべく積極的に乘出すことに決定した、しかして國民黨中央黨部においてもこの方針の下に積極的工作を進めることになりこれがために從來國民黨の中央及び地方の各黨部が實際的に排日貨運動を指導してゐた關係よりこれが大轉向を行ふとともに既報の如く中央黨部宣傳部長の更迭を機に中央黨部及び各地方黨部の大改造を斷行する準備に着手した、一方中央黨部宣傳部長に新任された葉楚傖氏は一日就任するとともに各地方黨部において今後各地方黨部一切の行動はすべて中央黨部の命令によるべく特に排日的宣傳及び行動は一切停止すべき旨の嚴命を發した、黨部の改造に伴ふ人員の大異動は目下中央黨部において研究中であるが未曾有の廣範圍に上るべく中央黨部上層の異動も三十餘名に上るものとみられてゐる、中央地方各級黨部の改造及び中央黨部の排日宣傳並に運動の停止命令は支那における排日運動清算に相當の効果をあぐべきものとして注目されてゐる

# 黨と政府は一身同體
## 蔣・汪兩氏の聲明は又黨の意見
### 新宣傳部長・對日方針を語る

【上海特電一日發】中國國民黨は國民政府を監督する立場にあるものであるが實際上にありては中央黨部の幹部は國民政府の要職を占めてゐる關係から政府の意向によつて黨部を指導し得る立場にあるもので今次中央黨部の改造も右の關係より行はれたものであり政府の對日關係打開工作を實際に效果あらしめるため先づ中央黨部宣傳部長の更迭より着手されたものである、新宣傳部長に就任した葉楚傖氏は一日午前黨部の新對日方針について左の如く語つた

蔣介石、汪精衛兩氏の對日外交方針に關する聲明は國民政府の意見を代表するものであるが同時に國民黨の意見を代表するものである、黨と政府とは二つの機關であり黨は政府を監督する立場にあるが事實は一身同體にありして離るべからざる關係にあり國民政府の對外方針は國民黨の方針でなければならない、日支兩國の關係が從來の變則的狀態より親善關係に入ることは一日も速かに實現さるべきことを希望する、これがためには政府においても黨部においても種々努力を續けてをり今後も一層の努力が必要であるが直接民衆に接觸し右政府及び黨部の方針を實現せしめるために最も必要なものは新聞紙と各級黨部の宣傳部とである、これらの機關は政府と黨部の大綱方針により善處されんことを希望する

# 國民黨轉向の吟味
## "其理由""排日指導の是正"の二點
### 小山滿鐵囑託語る

滿鐵囑託小山貞知氏は先月四日土肥原少將と共に奉天を出發後一ケ月に亘つて支那各地を視察し一日入港の大連丸で歸連した、以下は氏の土産話である

出發後、天津、北平、濟南、青島、上海、南京を廻り二十七日香港に向はれた土肥原閣下と上海で別れて來た、土肥原閣下は從來支那本部では「魔王」とか「凶星」とか云はれ、先年私が板垣閣下の御伴をした際など板垣氏を土肥原氏と間違へ「土匪の源來る議する處果して何ぞ」などと一號活字で彼地新聞を賑はしたものだ、然るに今回は正々堂々の旅行で北平へは殷局長差廻しの貴賓自動車で乘込んだ位でおかげで各地要人にも面會する機會を得た、尤も爆彈騷ぎなどもあつて沿道の警戒は頗る嚴重、上海では床屋に行つてさへ巡警に護られてゐた位だつたが大體に於て北平でも南京でも要人との往來は自由であつた、從つて土肥原閣下も終始朗かに滿……

話し込んだ程で凶星變じて救星となつた態だ、次に國民黨の轉向問題は蔣、汪（精）兩氏即ち文武の首腦連が既に聲明したことだから實事と考へる、又一面から考へて見ても一黨の首領達が政權保持のため嘗ては容共政策に趨り昨日は國際聯盟に依存し今日は親日に轉向したとて少しも不思議はない、要は「轉向の理由を何處に見出すか」と云ふこと、「これまでの排日指導を如何にして是正するか」と言ふ二點に就て吟味すればよい、前者に對しては「中日合作を基調とする大亞細亞主義を以て外交方針の骨子とする」孫總理の遺訓を遵守することに統制してゐる模樣である、後者に對しては陳立夫氏の言に依れば共産黨に對する反感は理智的のものであるから轉向は出來ぬが對日反感は感情的のものだから反省による轉向は可能であるとのことであつた、併し何時までにどの程……

# 日支關係好轉は天佑
## 此機を逸せば悔を將來に殘す
### 外相の對支外交答辯

【東京特電一日發】一日の衆議院決算委員會において仙波久良（政友）氏の對支外交に關する質問に對し廣田外相は左の如く答へた

從來日支關係は惡化する一方だつたが最近支那側において飜然悟るところあり、自分……

### 絕對に好轉

……

を僞裝せる政權と呼ぶが如きことはあり得ない、南京政權が全國に及ぶかは内政上困難と思はれぬ、日本は特にどの政權といふことは眼中に置かぬが、各國が認めてゐる南京政府を交渉の相手方としてゐる、西南政府は……

### 對支外交は

……

# 對中央工作に飛行學校を設立
## 廣東實力派の陳氏

【廣東一日發國通】廣東實力派の首領にして第一集團軍總司令たる陳濟棠氏は中央軍の貴州進出、湖南省への增兵などによつて蔣介石氏の對西南意向が漸次明瞭となつて來たので廣西の李宗仁、白崇禧兩氏らと連絡を一層密にし、國防に名を藉つて省境の防備を固めつゝあるが今回更に立體的戰爭に備へるため空軍の急速なる充實を企圖して陸海空軍高級學校を組織することになつた、右空軍學校は第一集團軍司令部に直屬し陳濟棠自ら校長に就任し、廣東空軍司令黃光銳以下廣東空軍の一流人物および英人教官を聘傭して飛行將士養成にあたるもので本年秋頃までには飛行機校舍その他一切の準備完了して開校の運びであると

# 伊勢神宮に參拜し上京
## 李擇一氏語る

【門司特電一日發】日支關係打開のために側面的にわが朝野と意見を交換すべく來朝した李擇一氏は一日午前七時五十分長崎より門司到着左の如く語つた

話は長崎ですべて話した、今夜下關發、伊勢神宮に參拜して上京する

# 支那の關稅改正
## 準備整はず實施延期

【上海特電一日發】三月一日實施さるべく豫想されてゐた支那の關稅改正は實施されなかつた、右は日本側に對する意響から實施延期されたものでなく改正準備整はざるためで發表は五、六日頃見込みである、今次の改正の情勢よりみて引下げられるよりも引上げられる品目が上る筈である

# 北鐵買收公債は本月下旬に賣出
## 銀行團の引受條件

### 杉原中將北京へ

### 北平を視察
#### 濱田少將一行

# 領事制度を漸次改正
## 特別登用適當

### 察哈爾事件

### 胡漢民氏に

# 香港廣東線を大阪商船復活す
## 郵船も優秀船を增配

# 國府財政會議
## 新通貨政策協議

# 航空連絡
## 哈密塔城間
### 新疆省政府が

### 人事

# 日露戰役追憶座談會
（七）

# 賤業の女性にも脈うつ大和魂
## 邦人との連絡の苦心

服部賢吉氏

### 日本人の女

### 隣の部屋に

### 丁寧に挨拶

### 何故お前は

### 川上さんに

### 大和魂の血

### 早速御覽

## 社説

### 歪曲されたる製鐵國策

政府は鑛鋼關税を輕減し、又製鐵獎勵法を改めて、所謂製鐵國策を變更する議を決した。吾人は、政府が製鐵合同を國策の基幹とし、各種の保護獎勵を與へて、漸く一部合同の目的を達して日尚淺く、業績は未だ見定めつかず、關係法規の運用亦效果を決し難き今日、愴惶として如上の議を定めた事は、要するにその製鐵國策が誤つてゐた故だと思はざるを得ない。それは政府が一度合同の方針を決しても、滿洲側―滿鐵の昭和製鋼所及び本溪湖煤鐵公司―が參加しなかつたのみならず、內地の日本鋼管及び淺野、小倉、大阪等の各製鐵も亦合同の埒外に立ち日鐵と對立しつゝある近狀を見て知るべきである。

◇

勿論非合同の鑛鋼業者が、軍……

# 昇進・異動百三十九名

## 新進の拔擢を行ひ空氣を刷新

## 關東局警務部大異動

【新京電話】全滿警察界の空氣を一新すべく老練警視十名の勇退、警部百二名異動二十七名、合せて百三十九名に及ぶ未曾有の大異動を行ひ、勇退警視も亦要すべく左の如くで多くの新進拔擢を行ひ、勇退警視も亦要す外の分は左の如くで多くの新進拔擢を行ひ、綱紀肅正の意味はなく新機構による全滿警察界の空氣を刷新したものである

### 警部異動

高等課警部　藤島　宣法
新京警察署同　加藤　爲一
州廳警務課同　沖田金三郎
同　荒木　通
同　正岡　輝
大連警察署警部　瓜生　基
同　西辻　定彦
務部高等警察課勤務を命す
新京警察署同　楠田　修
高等課同　渡邊　政雄
務部警務課勤務を命す
奉天警察署同　眞柄庄次郎
務部衞生課勤務を命す
同　谷川　保定
部勤務を命す
瓦房店警察署長警部　末光重義
奉天警察署同　島田平次郎
察官練習所教官を命す
安東警察署同　柴田三藤二
同　佐藤寅之助
同　岡田　佳人
同　西見　正市
高等警察課同　內田　愛吉
大連警察署同　警藏　朝秀
京警察署勤務を命す
新京警察署同　新妻仙重郎
鄭家屯領事館警察署長同
平街警察署勤務を命す
大連警察署同　岡本繁四郎
鄭家屯領事館洮南分署長
警務部同　平井　秀記
警官練習所同　南　政一郎
同　坂本義二三
同　渡邊　均
大警察署勤務を命す
承德領事館警察署長
同　平井　秀記
奉天總領事館通化分館警察署長　尾畑　廣造
奉天警察署同　千葉　宗正
州廳保安課同　堀內　幸治
新京警察署同
東警察署勤務を命す
大連警察署同　平川　高市
同　警增　彥一
口警察署勤務を命す
新京警察署同　倉田庄五郎
衞生課勤務同　隈部
警察部警務課勤務を命す
大連警察署同　長川　績
衞生課勤務を命す
四平街警察署同　大津　爲楠
保安課勤務を命す
安東警察署同　西內　定吉
撫順警察署同　原　慶市
奉天警察署同　谷口眞五郎
同　三浦　繁樹
同　河本七三郎
同　菅沼　正鳳
連沙河口警察署勤務を命す
同　泉田　滿
連水上警察署勤務を命す
同　吉田　兵衞

奉天　田子　仁郎（鞍山）
同　磯目　兵武（旅順）
同　田中　富藏（新京）
同　大塚增太郎（安東）
同　吉原　正（鳳凰城）
同　小林　末夫（開原）
同　藤田　覺（鐵嶺）
承德＝凌源分署長＝
錦州＝綏中分署長＝
同　磯目　兵武（旅順）
蘇家屯　佐藤與四郎（練習）
鳳凰城　山口　彌作（大連）
安東　新村　藤作（鞍山）
遼陽　川添忠治郎（范家屯）
同　山本　重則（貔子窩）
鞍山　土田　久市（奉天）
大石橋　後藤　種介（鳳凰城）
營口　中島　爲六（四平街）
瓦房店　柏木　喜作（大連）
同　小林　定義（沙河口）

### 十警視免官

州警保安　水越健三郎（安東）
同　下地　精俊（旅順）
旅順　脇坂重治郎（安東）
同　江見　敏男（新京）
大連　熊谷　德治（奉天）
同　石原　忠（瓦房店）
同　近藤　敏夫（開原）
同　枝川　義雄（新京）
水上　渡邊　熊雄（公主嶺）
小崗子　土師　四郎（鳳凰城）
沙河口　鴇木　親三（瓦房店）
貔子窩　佐竹　玖一（大石橋）
警視　高山　勝司
同　石井金三郎
同　立川俊三郎
同　寺田良之助
同　長山　猪重
同　三澤　重義

### 警部補異動

警務部、練習は警察官練習所教官
管は新任地、括弧內は前任地、
州警は州廳警察部、局警は關東局警務部、

局警　辰巳　哲夫（營口）
務　前川　勝（遼陽）
州警　木田　道隣（新京）
練習　星　亮三郎（沙河口）
新京　天野滿四郎（瓦房店）
新京　西本　忠（鞍山）
公主嶺　本田　政男（水上）
四平街＝通遼分署長＝　澁谷　軍一（蘇家屯）
鐵嶺　吉田　松夫（遼陽）
同　岩瀨　久造（安東）

### 警部補に昇進

依願免本官（各通）
同　前田　信二
同　泉　文藏
同　松木勘十郎
同　牧田太猪藏

大連巡査部長枝川義雄▲沙河口同星亮三郎▲鞍山同西本忠▲水上同本田政男▲旅順同吉田松夫▲安東同岩瀨久造▲新京同田中富藏▲安東同大塚增太郎▲鳳凰城同吉原正▲開原同小林末夫▲鐵嶺同藤田覺▲鞍山同新村藤作▲范家屯同川添忠治郎▲貔子窩同山本重則▲鳳凰城同後藤種介▲四平街同中島爲六▲新京同江見後夫▲安東同脇坂重治郎▲開原同近藤敏夫▲公主嶺同渡邊熊雄▲鳳凰城同士師四郎▲大石橋同佐竹玖一

任關東局警部補（各通）

訂正　二日附夕刊「勇退七警視」の寫眞中前田信二氏の分は清水勘太郎氏の寫眞を誤つて挿入したにつき訂正す

# 清新の氣を注入し 潑剌たる活動期待

## ◇…岩佐警務部長談

今回の異動は多年鬱積した警察人事に清新の氣を注入し以て警察材能の潑剌たる活動をなさしめる爲めに他ならない、從つて一律に古參者の勇退と新進有爲の士を拔擢

**適材適所** に配置したものである、これが爲めに退職せる人々は何れも多年警察界に勤續し多大の功績あるのみならず成績優秀且つ未だ充分に御奉公なし得る前途有爲の惜しい人物のみであるが、余の氣持を諒解し大局的見地から快く後進に途を讓る明朗なる態度を執られたことは衷心

**感謝に堪** へぬと共に情においてまた忍び得ぬものがあつた、余は警察官が今回のこの異動の精神を體し且つその先輩の功績を辱かしめぬやうに氣分を新にし一意專心職務に精勵し以て警察の眞價を發揚し益々盡忠報國の目的を致されんことを期待してやまぬものである、なほ今回朝鮮出身巡捕中成績優秀なるもの數十名拔擢し巡査に任命し且つ巡査中數名巡査部長に昇進せしめたが、これは從來の待遇振りを改め以て朝鮮出身警察官の士氣を振作しその能率增進をはかる趣旨であるが一面畏くも

**一視同仁** の聖旨に副ひ奉る所以であると信ずる、將來も成績優秀なるものは內地人同樣昇進の途を開きこれを優遇する方針である

# 長岡式の明朗色

## 部內に溢るゝ清新味

◇…今次の異動を一瞥するに、そこに長岡式の色彩が現れてゐるのを見逃せない、州廳警務課長金井溫治氏を引拔いて奉天に送つたのは奉天中心主義を採つたもので最近は事務官署長にするやうだつたものが過渡的便法として警視兼事務官となしたものであり、その年少氣鋭振りと實力の點からは先づ最適任と目され、久下沼大連、鷹石新京署長は何れも衆目の見る所であつて貫祿經驗からみても難のないものである、新進石橋事務官を州廳保安課長兼衞生課長に、淺子新任警視の水上署長、それに永らく奉天署にあつて實力派を以て知られてゐる伊藤新任警視、何れも將來の幹部役とみられ

◇…今次人事の拔擢組の雄、新任小松警視の旅順署長も老練と實直が買はれたもので、寺尾營口、阿部沙河口、平光遼陽署長共に順當の動き、田上本溪湖、酒井四平街署長は永い間の苦しみが漸く立ち上つた形で、本溪湖から鞍山に入つた大內署長も文句はなからうし

◇…うれしい點描としては或は勇退するのではないかとみられてゐた最古參警部の三浦新任安東署長が拾はれたことで、關東局警務部の顏長を中心として岩佐警務部の顏の良さが窺はれる、この異動は明るい色で一刷毛さつと刷いたやうな清新味が感ぜられる

◇…特に今回の異動の特異性は

# 警察署長會議

## 三月中旬・新京で開催

【新京電話】今次の全滿警察官の異動は滿洲警察事情に一つのエポックを作つたものと見られ人材の拔擢適材適所主義は未曾有の大異動と相俟つてその斷行を內外より好評をもつて迎へられてゐるが新機構に卽し關東局警務部が特に滿洲國皇帝の陽春四月御渡日前に全陣容の整備を行ふ意味でその發令を早めたものである、大體に於て七日頃までには一應

轉勤異動が落付くものと見られるが關東局では各署人心の平靜復歸を待つて新陣容による長岡總長、岩佐警務部長就任後最初の署長會議を三月中旬新京に於て開催する事となつた滿洲國皇帝陛下の御渡日に關する打合せもあり特に異動後最初の署長會議であると共に長岡總長の警察行政に關する具體的方針が同會議に於て指示されるものと見られ重要視されてゐる

# 北鐵學校々舍

## 日本側で借受

【ハルビン特電一日發】北鐵讓渡成立と同時に北鐵が經營せる赤小中學校職員生徒は全部本國に引揚げることゝなり校舍が空くのでその一部分を日本側が借入れ使用することゝなつてゐるが、このうち商業學校々舍は日本中學校に、またホルワツト中學校舍は女學校及び小學校第二校舍に宛てられる

# 不自然な騰貴抑止

## 鐵關税引下問題の質問に對し

## 町田商相答辯す

【東京特電一日發】鐵關税引下げが製鐵業者に打擊を與へるものでないかと一般に懸念されてゐるに對し一日衆議院赤字公債法案委員會に於いて町田商相は大口議員の質問に應じて左の如く答辯した、最近鐵の需給關係を見ると不足のため市價が騰貴しつゝあることは產業全體……

面白からぬ傾向であるから此の情勢に對應するために關稅を引下げるのであつて、之によると市價の引下げを目的とせず從つて當業者の利益は侵害すること……

案（同）
一、朝鮮銀行法中改正法律案（同）
一、臺灣銀行法中改正法律案（同）
一、家祿賞典祿給與未濟に關する法律案（衆議院提出）

# 在滿官吏の免職

## 馬占山問題質問應答

【東京特電一日發】一日の決算委員會で磯田關次郎氏は外相、藏相何れも議會に於ける機構問題紛糾に携はつた官吏が續々免職されるのは處分を變更せぬ旨表明したが直接自分に關する事項でなく所管大臣に訊かれたいと答へ、ふわけかと質したのに對し馬占山は現に生存してゐるに放した、磯田氏は更に馬占山は戰死したものとしてその品なるものを天覽に供した事實ありや、又滿洲事變の所謂戰利品の處分如何

# 軍縮と倫敦電報

## 全然日本の關する所に非ず

## 海相、質問に答ふ

【東京一日發國通】一日午前の貴族院第四分科會において坂本俊篤男（公）今朝の新聞によるとロンドン電報では何か日本から提案があらんと英國政府邊りで望んでいるが軍縮豫備交涉を促進させ米との比率は五、四・二、米の比率は一九三五年から日本では一九三八年までのまゝ現狀維持で代案を止めることの提案を望んであるが海相の所見如何

**大角海相** 只今のは全然日本の關せざるところで……

**川崎卓吉氏**（民）……

# 治外法權撤廢の 小冊子を發行

## 委員會第二回幹事會

【東京一日發國通】滿洲國における治外法權撤廢に關する委員會第二回幹事會は一日午前十一時より外務省第一會議室で開催され外務、陸軍、司法等關係滿洲事務局の各關係者および目下滿京中の滿洲國財政部星野總務司長も特に出席し滿洲國における現行課稅制度の狀態につき詳細說明し終つて去月二十二日の第一回幹事會議題に引續き治外法權撤廢の具體的方案につき詳細審議を進め午後一時散會したが

治外法權撤廢問題に關し廣く一般國民の認識を深めるため特に治外法權の成立經緯內容および撤廢に至る趨勢ならびに撤廢後の實際情勢に關するパンフレットを發行配布するに決定した

# 臨時利得稅法案

## 無修正通過は不可能

## 政友會の修正意見

【東京特電一日發】臨時利得稅案に對する政友會の態度は……での審議の經過に徵して原案のまゝ通過は絕對不可能である……

一、課稅標準年度の昭和五……
一、課稅控除額百分の七……
一、施行年限を二年乃至三……
一、課稅率を個人と法人……
等の修正を行ふ模樣である

# 貴族院本會議

【東京一日發國通】一日の……

# 豫算關係法案

## 貴院に未廻附

# 重要法案と政府對策

# 衆院豫算總會

# 賀屋主計局長

# 村上經理局長

# 平手經理局長

# 木村小左衛門氏

# 石黑第一課長

# 御附武官に

## 殷江防司令官

# 皇帝接待費

## 五十萬圓

### 追加豫算に計上

# ソ聯交通人民委員長更迭

# 特命檢閱使

## 野村吉三郎大將

# 遼河流域視察

# 市會事務局獨立

# 三井物產異動

本日局報、附錄、市公報を添ふ

## 後場市況（一日）

## 市場電報

# 問題の映畫遂に公開 『百萬人の合唱』

## 市丸、勝太郎等流行歌手總出演 六日より映樂館にて

全日本が待望した日本最初のシネ・オペレッタ「百萬人の合唱」が遂に大連に於て封切されることゝなつた、JO・スタヂオと日本ビクターの合作になるこの一篇にはJO側より

**伏見信子 夏川靜江 徳山璉 藤山一郎 小唄勝太郎 小唄市丸 ヘレン・隅田 小林千代子**

が出演し、又日本ビクター側よりはレコードによつて全國に人氣のある歌手中より最も好評を博してゐるもののみを選びを始めビクター四人娘渡邊濱子、靜ときは、瀧田菊江、緑みどり其の他ビクター歌陣總出動で活躍、本格的音樂トーキーの完璧を期してゐる、監督は音樂映畫の第一人者富岡敦雄で飯田信夫が音樂監督として應援、RCAビクター錄音システムによつて製作されたもので、從來の日本映畫の最高位を占める完全な錄音が行はれてゐる、この一篇の物語りは徳山璉と伏見信子、夏川靜江の主演によつて進められてゐるが明朗な雰圍氣の中に全ての流行歌を發表して行く巧さは觀客を完全に喜ばすことであらう、來る六日より本社後援の下に映樂館に上映されるが愛讀者は期待されたい（寫眞は「百萬人の合唱」の一場面、夏川靜江と徳山璉）

# 千恵藏プロが日活を差押ふ

## キャメラを除く一切の什器を 兩撮影所員形勢不穩

日活が、既に日映に引渡しずみの千恵プロ映畫「利根の川霧」を假差押したのに對し千恵プロは大いに憤慨し二十五日午前京都、今井梅次郎辯護士を代理人として京都地方裁判所に異議の申立を爲す一方千恵プロが日活と契約當時の契約違反に基く違約金十萬圓の請求訴訟を日活を相手に提起し、直に供託し午後四時、日映が日活の大河内傳次郎主演「國定忠次」を差押へるのと呼應して千恵プロは對日活訴訟供託金保全のため日活太秦撮影所のキャメラを除く什器備品類一切を差押へた、これがため千恵プロ、日活の從業員は對立して不穩の形勢を來してゐるが千恵プロがキャメラを押へなかつたのは映畫人としての命を奪ふことに忍びなかつたからであると曾我千恵プロ總務は發表した

## 本社後援

# 百萬人の合唱

◇…RKO「コングの復讐」

◇…新興發聲「忠次賣出す」

歐米二大藝術映畫「女の心」「久遠の誓」の巨篇を選んで推薦藝術映畫觀映會を催した本社では引き續き内外映畫中より興味中心の**大衆映畫**の最高峰ビクター・JO合作「百萬人の合唱」RKO「コングの復讐」新興特作「忠次賣出す」の三大作を選び來る六日より映樂館に於て大衆映畫週間を開催することになつた「**百萬人の合唱**」は問題の映畫として巷間待望の名篇で、夏川靜江、伏見信子を始め徳山璉、小林千代子、藤山一郎、市丸、勝太郎等一流歌手總出演の日本最初のシネ・オペレッタである、又「**コングの復讐**」は先年封切された「キング・コング」の姉妹篇で、作前の不備の點をおぎなひ、更に大セットを使用して製作した興味映畫で内地封切の際絶大なる好評を博したもの又「**忠次賣出す**」は巨匠伊丹萬作が一年をつひやして作製した新人市川朝太郎主演のオール・トーキーで若き日の國定忠次を描いたもので三大映畫何れも百パーセントの娯樂映畫で觀賞者の一夕を最も愉快にするであらうことを確信する

◇◇**忠次賣出す**◇◇ 伊藤大輔、山中貞雄と共に日本三大時代劇監督といはれる伊丹萬作が新興キネマに入社して滿一ケ年をつひやして製作した新興キネマの超特作時代劇、オール・トーキーで主演は舞臺俳優として名聲をはせてゐた市川朝太郎、助演は月形龍之助、高津慶子、松本泰輔、衣笠淳子等堂々たるキャストである、六日より映樂館にて「百萬人の合唱」「コングの復讐」と共に公開される（寫眞は朝太郎の忠次と毛利峰子の妹お里）

## 新天勝一座 二日より常盤座

寬奇術とレビューの新松旭齋天勝孃一座五十數名は三月一日入港のうらる丸で海路着連した一行は同日より五日間常盤座で開演するが初日に限り夜間だけ、二日目より晝夜二回づゝ上演されるが新天勝孃の大小寬奇術、名人天左師の至藝、輪島涙子と沙原聖子のアクロバート、その他娘子軍レビュー、ムスメ・ジヤズバンド等々、春の第一ステップを華やかに踏み朗かに唄ひ踊りぬくとであらう、因に入場料は階上一圓、階下八十錢、子供二十錢だが割引券前賣中である

『親鸞聖人』 本日休載

---

## 異人劍法 (11)

伊東行男

金子清之介畫

二つの道（その三）

竹内は答へない。平馬がつめよつても、ぢつと押默つたまゝだ。時に眉宇に稲妻に似た險しいものが閃く。持前の癇癖が今にも爆發するのではあるまいかと、初音は息づまるやうな想ひだつた。すると竹内は突然、

「あはゝゝ」

と笑ひ出した。

「何事かと存じたら、そんなお疑ひか、お疑ひも事によろ。藪から棒に、そんな莫迦な事を云ひ出されても困るではないか。拙者がと水戸藩だからといふだけの事で心外だ。血迷へばこそ其許も、疑ひさやかくとあらぬ疑ひを蒙るのは心暗鬼を生むのであらうが、大體敵討が一年やそこらで……」

「御手前は、御手前はさう云はれるが……」

膝の上に、平馬は拳を握りしめて、

「兄を討たれた口惜しさが、この無念さが、御手前には分らぬのだ兄ひとり弟ひとりの、始終は杖とも柱ともたよるべき兄上を、無禮討ちに斬つた奴……」

と聲も拳もふるはせて、

「わしは新九郎が憎い。たつた一人の兄を斬つた新九郎が憎くて、憎くて……遺恨骨髓に徹する想ひだ。たとへ草の根分けても探し出して、わしはきつと敵を討つ。新九郎を討つてみせる。わしは確に焦つてゐるのだ。一日も、一時も早く兄の恨みが晴らしたさに、わしは確かに焦つてゐる。焦ればこそ、だが焦ればこそ參つたのだ。御手前に伺つたら、新九郎の居處に、お心當りでもあるまいかと……」

「いゝや、其許は最初から、この竹内を疑つて參つたのであらう」

「では」

と睨んで、

「斷じて知らぬと云はれるのだな」

「くどいッ」

さつさに平馬の眦があがつた。若者の血がカツと一時に逆流したのだ。凄じい形相で、堪へがたい憤懣を無理に抑へつけてゐるのが分る。初音はオロオロと手らも、良人を疑ぐられたのが情なくて、怨めしさうに睨んでゐると、はりつめた平馬の肩が、ふいにその時寂しく崩れた。

「さうか、さうですか」

そのまゝうつむいて、顏をそむけた。やがて幽かな吐息がもれて平馬の拳に、一滴の泪が光つた。

（兄を斬つたのはこの竹内だ、敵は今目の前にゐるのに……）

ガラリと變つて、打沈んだ横尾平馬の、その寂しげな肩を見るとたちまち竹内の胸もとに、何とも云へない苦いものゝみが、込み上げてくるのであつた。

（許してくれい）

竹内は危く咽喉まで出かゝる言葉を、思はずグッと呑み込むと、平馬は叮嚀に手をついて、

「いや、御無禮をつかまつつた」

と頭をさげた。

大刀を携へて、悄然と立上つた平馬を、玄關へ送り出すと、戸外はもうとつぷりと暮れてゐた。平馬の編笠が闇の中に消え去るまで見送つて、ともかくもホツとしてもとのまゝの姿勢を崩さずに坐つてゐた。青白い顏色が冷たく沈んで、何か良人は思案にあぐれてゐるらしい。良人はひどく疲れたやうにも見える。初音も疲れた。しみぐと初音は眸をうるませて、

「平馬樣もお氣の毒に……」

と半ばひとり言のやうに、

「だけど、新九郎樣だつて、御不幸に變りはない。あゝ新九郎樣は今頃は、何處にどうしてお過ごしだらうか。ことしは秋風も身に沁みて、さぞお辛い事であらうに……」